



地域医療連携室だより

VOL. 22
R5. 4

発行：(医)如水会今村病院 地域医療連携室 TEL 0942-87-1577 FAX 0942-87-1580

循環器内科 常勤医師入職についてご案内

令和5年1月1日より循環器内科・心血管センター長として、岡村先生が入職いたしましたのでご紹介いたします。岡村先生の診療科目は循環器内科が専門です。

治療が必要な患者様がいらっしゃいましたら、是非岡村先生へご紹介ください。

循環器内科



氏名：岡村 圭祐(おかむら けいすけ)

出身大学：福岡大学医学部

経歴：福岡大学病院、福岡大学筑紫病院、九州医療センター
令和5年1月1日～如水会今村病院

資格：日本内科学会認定医・総合内科専門医・指導医、日本循環器学会認定専門医、日本高血圧学会認定専門医・指導医・評議員(実地医家部会会員、生涯教育・チーム医療委員、腎デナビーションワーキンググループ委員)、日本心血管インターベンション治療学会認定医・専門医、日本旅行医学会認定医、医学博士、福岡大学客員准教授

<先生からのご挨拶>

私は、2001年に福岡大学医学部を卒業し、福岡大学循環器科に入局、博士課程後に福岡大学病院、九州医療センター、福岡大学筑紫病院にて、心臓血管カテーテル治療や救急医療、重症全身管理に勤んできました。

急性心筋梗塞や急性心不全などの心臓救急、心肺停止症例の初療、重症敗血症、播種性血管内凝固症候群、腎不全などの症例において持続透析、大動脈内バルーンポンピングなどの体外補助循環を使用する全身管理を専門とし、救急初療室と集中治療室の現場で診療にあたってきました。

また、高血圧のカテーテル診療も得意とする分野です。特に高血圧に関しての診療経験と研究には多くの蓄積があります。その中では治療抵抗性高血圧の最先端治療である腎交感神経デナビーション治療の導入に努めてきましたが、その症例スクリーニングにおいて多くの二次性高血圧症の潜在を把握することができました。以後、腎血管性高血圧症に対する腎動脈形成術や原発性アルドステロン症の診断の為に副腎静脈サンプリング検査等を数多く行ってまいります。さらに副腎部分切除を目指した支脈採血を含む超選択的副腎静脈サンプリング検査を行っています。この分野は症例数の割には意外と手薄な領域でありとても興味深くライフワークの一つとして取り組んできました。今後もinterventionist(血管内治療医)でもあるclinicalhypertensionist(臨床高血圧医)として、診療と研究に貢献したいと思います。

なお、趣味は、ダイビングです。ジンベエザメなどの大物を求めて鍛錬してきました。最近ではコロナ禍であったこともあり、家族と犬を連れての登山やキャンプを始めました。今後も皆様のご指導のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

<循環器内科 医師スケジュール>

	月	火	水	木	金	土
午前		外来	外来		外来	
午後						

※火曜日午前は新患内科も兼務しております。